



# 須田っ子

## 第9号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」 SA・SU・CA・DA

### ほめてやらねば人は動かじ

校長

やってみせ 言って聞かせてさせてみて ほめてやらねば人は動かじ  
話し合い 耳を傾け承認し 任せてやらねば人は育たず  
やっている 姿を感謝で見守って 信頼せねば人は実らず

人材育成の名言としてよく使われる新潟県出身の山本五十六さんの言葉です。

どんなに正しいことを言ったとしても、聞いている側が「その気」にならなければ行動としては表れないということでしょうか。

先日、5、6年生が家庭科の学習で調理実習をしていました。その姿を見て、わたしが以前担任した高学年の男子のことを思い出しました。

調理実習で味噌汁作りをしました。授業はこれで終わりでしたが、わたしは、「せっかく味噌汁の作り方が分かったのだから、家の人に確認してよいと言われたら味噌汁を家でも作ってみましょう。それを自主学習にしてもいいよ。」と子供たちに話しました。

その次の日からある子が毎日、自主学習カードに味噌汁作りと書いてきました。

1か月も経った頃、その子の保護者と会う機会がありました。そのときに、毎日味噌汁作りをしてすごいですねという話をしました。保護者の方からは、次のような話がありました。

- ・最初は、まあ、やってもらおうくらいの気持ちでやらせてみたこと。
- ・食べた後に、家族全員でおいしいと告げたこと。そして、また作ってねと言ったこと。

すると、次の日もまた次の日も味噌汁作りをしてくれたとのことでした。

それだけではなく、もっといろいろな味噌汁が作ってみたいと言ったので、一緒に具を変えて味噌汁作りをしたことなども話していただきました。

「ほめる」ことは、動機付けです。やる気は起こるでしょうが、それだけでは長続きはしません。ほめられなくても続けられるようになれば本物です。この味噌汁作りが長く続いたのは、自分が家族の役に立っているという自己有用感をもてたからだと思います。

学校で、「させてみた」ことを活用して、「ほめ」「任せ」「感謝で見守り」、「信頼した」結果、味噌汁作りは卒業するまで続きました。

こう書くと、簡単に思えますが、最初のうちは大変だったと思います。味噌汁の味はいまいちだったかもしれません。後片付けも家の人がしたのかもしれませんが。しかし、目標が、「一人で味噌汁を作れるようになること」と「味噌汁作りを続けること」だとしたら、細かいところは目をつぶったのでしょうか。

さて、学校ではいろいろな学習をしています。ご家庭で、これはというものがありましたら、機会を捉えて、ぜひ活用ください。その際、学校にも連絡をいただければ、家庭と学校で「その気」を高めていけるよう連携ができると思います。



調理実習の様子です。  
一人一人が自分の仕事を  
しっかりとしています。目  
が輝いています。



## 7 / 3 (金) 全校集会・マラソン大会表彰

全校集会で、マラソン大会の表彰をしました。また、6月の歌「マイバラード」を全校で歌いました。



## 7 / 10 (金) 全校集会・7月の生活のめあて

全校集会で、これからは考える力を付けることが大切という話をしました。すると、子供たちが話し合っ、休み時間に体育館全面を使って鬼ごっこをしている姿に出会いました。みんなが楽しくなるように、これからも考え続けてほしいと思います。7月の生活のめあては、「めあての反省をし、夏休みの計画をたてよう」です。夏休みは20日間と例年の半分くらいですが、計画を立てて、健康に過ごしてもらいたいです。また、久しぶりに全校で校歌を歌いました。



## 7 / 7 (火)、14 (火) クラブ活動

クラブ活動を実施しました。「音楽」「手芸・イラスト」「プログラミング」「スポーツ」の4つのクラブに4, 5, 6年生が参加しています。クラブ活動は、「①異年齢で」、「②興味・関心のあることを」、「③自主的、実践的に取り組む」ことが大切です。楽しそうに取り組む姿から、クラブ活動のよさが表れていると思います。



毎年実施しています資源回収ですが、今年度は10月31日(土)を予定しています。

※新型コロナウイルスの影響によっては中止することもあります。



7月23日(木)からの4連休や夏休みに県外への旅行を計画しているご家庭もあると思います。国や県などから自粛要請は出ていませんので、それは構わないと思います。しかし、もし体調をくずしたり、発熱がある場合は、登校させずに、家で様子を見るようにお願いします。